

## 「白秋音楽まつり」での発表(シナリオ)



11月9日、柳川市民会館で白秋音楽まつりがありました。  
本校からは、3・4年生70名が参加しました。  
くわしくは、[ここをクリックしてください。](#)

### 白秋音楽祭のシナリオ(23年度)

- ① わたしたちは、そう合の時間に、白秋先生の詩について調べました。
- ② 最初に歌う「かえろかえろと」

の中には、子どもが歌いやすいように、くり返して同じ言葉が使われています。

- ③ 「かえる」は、何度も使われます。でもその中では、家に「帰る」という意味と生き物の「かえる」の二通りがあります。
- ④ また、赤ちゃん言葉もでてきます。お手々とは、童謡によく見られる表現で、「お」をつけて、同じ音を重ねています。
- ⑤ 昨年歌った「砂山」にも「かえろかえろ」という同じことばが使われて いました。では、おききください。

### ♪ かえろかえろと ♪

- ⑥ 次に歌う「子どもの村」は、白秋先生が関東大震災にあった後、子ども達が遊ぶ様子を見ながら作られたと言われています。
- ⑦ 地震にも負けないように、私たち子どもにむけてつくられた応援歌です。
- ⑧ 作曲家の信時潔先生の親戚の方にお手紙を出して「子どもの村」の楽譜のあるところを教えていただきました。
- ⑨ 「子どもの村」の曲は、今から60年前の教科書にのっていました。
- ⑩ 信時先生は、白秋先生のことを「聞こえない物の音まで感じることでできる子ども心を持った詩人だ」と尊敬していたのでした。

### ♪ 子どもの村 ♪

- ⑪ 次に歌う「筑後柳河」で、わたしたちは柳川の方言について学びました。

- ⑫ 今ではあまり使わなくなった方言ですが、くものことをコブ、カイツブリという鳥のことをケイツグリと言っていました。
- ⑬ 「カ」という音を「ケ」というのは、貝がらをケーガラというのと同じです。
- ⑭ トンカジョンは、お兄さん。チンカジョンは、小さい弟です。
- ⑮ 白秋先生は、自分が住んでいた柳川で見た、有明海の生き物や水辺のけしき、自分が育った沖端や柳川の祭りなどを思い出しながら、書かれている姿が目には浮かびます。
- ⑯ 「柳川はいいとこ、いいとこだよ。」という意味の「よかよか」がつけられていて、リズム感があります。
- ⑰ この詩には曲が見つからなかったので、4年生の私たちが作曲しました。お聞き下さい。

♪「筑後柳河」♪

【取材協力者及び参考文献】

松石安兵衛 様  
 信時 裕子 様  
 北原白秋生家・記念館 様  
 学校図書株式会社 様  
 柳川御花史料館 様

北原白秋「白秋全集26 童謡集」岩波書店1987年  
 久保節男「白秋の風景」西日本新聞社 昭和59年  
 松石安兵衛「柳川方言総めぐり」生涯学習振興財団 平成元年  
 信時潔『北原白秋～詩人としての白秋～』多磨 第29巻3号